

1 平成29年度に実施した自校の学力調査結果 (単位:%) 平成29年8月24日
墨田区立第三吾嬬小学校

教科	観 点	墨田区学習状況調査										全国学力・学習状況調査	
		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年		6年A	6年B
		目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	目標値	本校平均 正答率 全国平均 正答率	本校平均 正答率 全国平均 正答率	本校平均 正答率 全国平均 正答率
国語	国語への 関心・意欲・態度	75.6	81.7 81.0	65.6	81.0 71.8	68.1	78.2 68.3	65.6	78.0 76.4	65.6	74.1 70.6		48.8 41.7
	話す力・聞く力	71.0	76.2 75.3	63.0	74.7 67.8	71.1	77.3 70.6	75.0	88.2 87.4	60.0	67.7 67.6	65.2	69.1 64.9
	書く力	78.1	84.7 84.8	65.6	86.2 74.3	61.4	74.5 62.3	58.5	72.0 70.2	67.3	76.1 70.0	57.2	57.4 53.4
	読む力	66.4	71.4 69.6	64.3	78.1 70.9	63.9	77.4 68.9	73.4	81.4 79.7	72.2	74.4 78.3	74.9	54.6 49.2
	言語についての 知識・理解・技能	90.0	95.4 95.7	80.9	92.4 89.1	67.4	82.9 72.8	68.4	77.2 72.9	69.2	76.1 74.9	85.1	
社会	社会的事象への 関心・意欲・態度					64.5	70.2 62.9	66.0	70.8 68.5	64.2	68.2 68.5		
	社会的な 思考・判断・表現					63.7	71.4 65.5	65.2	64.9 68.4	65.0	66.6 67.7		
	観察・資料活用 の技能					71.3	78.0 75.1	67.9	65.2 69.0	69.4	69.7 72.2		
	社会的事象につい ての知識・理解					76.4	83.2 78.6	70.2	73.8 71.8	68.3	72.1 70.9		
算数	算数への 関心・意欲・態度	65.6	64.3 66.5	56.5	65.1 58.2	67.5	71.0 71.0	59.3	61.1 62.8	40.0	32.0 37.2		
	数学的な考え方	70.7	69.8 72.5	63.9	73.6 68.6	60.6	70.2 66.1	60.2	64.7 63.8	56.1	50.4 56.1		47.8 45.4
	数量や図形に ついての技能	82.5	85.8 86.2	76.9	84.5 80.0	76.1	83.0 79.8	71.4	73.3 74.2	71.0	66.2 71.7	82.4	
	数量や図形につい ての知識・理解	83.1	82.4 84.6	69.8	83.5 75.6	74.0	78.8 77.0	70.3	72.6 72.6	68.6	62.1 69.9	84.7	44.9 48.6
理科	自然事象への関 心・意欲・態度					67.7	71.1 73.0	61.1	58.1 66.3	70.4	67.8 77.2		
	科学的な思考 ・表現					58.4	61.9 62.5	54.8	49.5 56.3	62.6	63.1 67.7		
	観察・実験の 技能					64.4	70.9 66.5	71.3	80.1 79.3	60.0	60.6 64.4		
	自然事象につい ての知識・理解					67.2	71.4 71.5	66.3	67.5 70.7	68.2	65.2 73.1		

1) 目標値：学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、設問ごとに正答できることを期待した児童の割合を示したもの。観点ごとの目標値は、設問ごとに設定された目標値をもとに算出されている。
2) 平均正答率：正答率の平均値のこと。観点における学年のデータとして用いる際は、その観点の全設問における学年集団の正答率の平均値。なお、正答率を算出するうえで、記述・論述式問題の準正答（部分点）については、正答数を0.5として換算している。

2 自校における調査結果の分析

◇よい点	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年、国語の正答率が全国値と同等か上回っており、中学年にその傾向が顕著であり国語の学力がついてきた。 ・昨年度振るわなかった社会科の正答率が向上し、4～6年の各学年で全国値と同等、或いは超えている。今後も社会科の楽しさを味わわせるとともに、既習事項の定着に力を入れて指導に取り組む。
◆課題	<ul style="list-style-type: none"> ・6年生の算数が今一步の結果である。3年生をピークに学年進行とともに少しずつ正答率が下降傾向となっている。 ・5・6年の理科に弱みが認められた。特に、関心・意欲・態度が全国値に大きく及ばない所に本校は着目し、指導の改善を図っていく。
◎改善の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・算数は、数学的な考え方を育む問題解決的な授業を行い、基礎力の向上とともに考える力を育成する授業を行う。 ・理科は、理科学習の楽しさを味わわせる問題解決学習を行うとともに、既習事項の定着を図る試みを実施する。

※今後、調査結果の詳細な分析を行い、「学力向上を図るための全体計画」（学校としての学力向上プラン）を10月下旬（予定）までに公表いたします。